

てくてく通信89

発行日 2022年 1月29日

発行 福岡県ウォーキング協議会

HP : <https://www.nisf.net/zenkoku/pref/fukuoka/walk/>

<http://f-walk.pinoko.jp.index.html>

連絡

新日本スポーツ連盟福岡県連盟事務所

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和 1-3-11

TEL・FAX 092-934-0853

先

新日本スポーツ連盟福岡県連盟北九州事務所

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園 4-5-16

TEL・FAX 093-662-9278

e-mail : krc-fn@jcom.home.ne.jp



新年を迎えて

会長 嶋田 良裕

明けましておめでとうございます。

去年はコロナ禍に振り回された1年でした。年末には終息に向かうと思われたものの、年明け早々オミクロン株が猛威を振るい、前途多難な年の始めとなりそうです。

さて我が協議会は、夏の宿泊例会と全国交流集会は中止となりましたが、他の11回の例会を無事に楽しく行ないました。県境を越えて佐賀・熊本へと、バラエティーに富んだ各地には、参加者の思い出が刻まれたのではないのでしょうか。

今年も様々な企画が予定されています。例会への参加が増えること、そして新しい仲間を迎えることを目指しながら、コロナに負けず、笑顔で明るく、ウォーキングにチャレンジしていきましょう。本年が希望に満ちた年となるよう頑張っていきたいです。

2月例会「日田往還朝倉街道を歩く」のご案内

2月例会の「犬鳴ダムと脇田温泉」は通行止めで実施できません。雨で中止した1月例会を2月例会にしました。たくさんの方の参加をお待ちします。

日時 2022年2月27日(日)

集合 9時40分(甘木駅)

弁当 不要(温泉で食事をとります)

入浴料 500~800円

コース 9時45分出発甘木駅→朝倉の2連水車、3連水車→齊明天皇御陵→水神社→山田堰→原鶴温泉(食事・入浴)→バスにて甘木駅・・・平坦な道 約9キロ

*甘木から途中まで西鉄の路線バスを使用します。また、原鶴温泉で食事・入浴後甘木駅までバスを使用します。

《参考》八幡駅 7:29→博多駅 8:27 着~8:39 発→基山駅 9:02 着~9:09 発→甘木駅着 9:35



三連水車

初登山は福智山へ 本田美佐子

現役のころ、勤務地が山村の僻地で、鱒淵マラソンの開催地だったこともあって、福智山は週一回、気軽に出かけるホームグラウンドだった。年始めの登山開始は福智山(901m)からスタートした。

例年元日はご来光目当ての登山者が多い為、駐車スペースがないの





で、人が引き始めたところを見計らってのんびり登山を楽しんでいる。チェーンを巻くのは苦手で正月三が日は道路凍結がない限り、今も元日～3日までの間の2日を正月登山と決めている。

元日に8時半にダムに着くとあちこちに空きスペースがあった。堰堤歩きで出会った登山者によると、山頂には直方からの人も含めると、120人位はいたとのこと。自然歩道入り口のベンチでは、小学生の子を連れた家族が湯気の立ったカップラーメンを手に盛り上がっていた。話では朝5時に登ったそう

だ。寒さの中で日の出を待つ体験は子どもにとっては忘れがたい思い出になるだろう。

樹林帯に雪はなかったが抜けると登山道にちらほら雪が見える。1.8のコルで一休みしてさらに上へ。途中の気温は0度。しかし、山頂直下では霜柱が溶け出して、ズルズルである。スパッツを付けていたので泥まみれは免れたが、最後のひと登りは結構疲れた。山頂の気温は2度。風もなく快適だった。山頂で会った宗像市からのご夫婦は、当初、英彦山を目指したが道路凍結、封鎖により福智山に来たとのこと。呼吸器の手術をしたという奥さんはコロナが不安だとしきりに話した。山頂はご来光登山者が下山した後でもあり、食事を取る若者が数人。しばらく話をして別れたが、自然の中では経歴も性別も年齢も関係ない出会いが沢山ある。

登山口から山頂まで休憩込で1時間52分。下山は1時間41分。足元がぬかるんでいた割には、自分のコースタイム通りにマイペースで歩くことができた。年頭から高齢者の事故がニュースを賑わせているが、今年ものんびり慎重に山歩きを楽しみたいと思う。

「正月」の今・昔

時計がまだなかった昔は、日が暮れる頃が一日の終わりでした。日が暮れた夕方からが一日の始まりとされていました。よって、大晦日の夕方からが正月だったのです。その大晦日から元旦の朝にかけて、家長（かちょう：家を代表する者）がその土地の氏神様をまつた神社に泊まり込み、夜通しその年の豊作や家内安全などを祈願しました。これを「年籠り（としごもり）」といいます。

また、お正月には各家庭では門松をたて、鏡もちやおせち料理を作ってその年にやってくる年神さまを迎えます。そして年神さまからのお下がりであるおせち料理を頂いた後、年神さまがいる方角にある神社にお参りすることを**恵方参り**※といいます。

※恵方（えほう：その年の年神さまの方角。干支により定められる）

この年籠りと恵方参りの行事が現在の初詣につながっているといわれています



2月例会「日田往還朝倉街道を歩く」申込書

締め切り2月24日（木）

氏名		性別	男・女	年齢	
住所	〒 —				
連絡先及び緊急連絡先	TEL ()	—	携帯		
	FAX ()	—	e-mail		
備考					